

## 岐阜県職員倫理憲章 岐阜地域産業労働室実行計画

平成18年7月に発覚した不正資金問題に対する深い反省と再発防止への固い決意とともに、岐阜県職員としての基本理念を示すために平成18年12月28日に制定した「岐阜県職員倫理憲章」の内容を実践していくため、下記のとおり岐阜地域産業労働室実行計画を定めます。

平成29年4月1日

### 1 法令を遵守するとともに、自らを厳しく律します。

- ・ 法令に照らして判断・行動し、疑惑や不信を招くことのないよう努めます。
- ・ 不当な圧力や働きかけに左右されることなく、誰にでも公平、公正に対応します。

#### 【取組事項】

- 職員一人ひとりが、法令、規則等を遵守した公平、公正な職務を行うことはもとより、採石事業及び砂利採取事業等の適正な実施を促すため、パトロールや立入検査を行い県民の安全確保を図ります。
- 岐阜県職員倫理規程に基づき、県民の疑惑や不信を招くような行為は徹底して防止します。
- 職務執行における不法・不当要求に対しては職員個人での対応でなく所属全体で対応するとともに、部内関係課、危機管理部門や県警等関係部署と連携を図りながら、協働して最善の対応となるよう細心の注意を払います。
- 通勤途上や出張時などの勤務中はもちろん、勤務時間外においても交通法規を遵守し、無事故・無違反を徹底します。

### 2 税の重みを深く認識し、無駄のない行政を進めます。

- ・ 経費の節減を徹底し、最少の経費で最大の効果を上げるよう努めます。
- ・ 前例にとらわれず、常に業務を点検しながら見直しを図ります。

#### 【取組事項】

- 事務用品の在庫管理徹底や再利用、コピー機の両面利用率向上に努めるなど経費削減に努めます。
- 職員の時間管理意識の徹底や室長による組織マネジメント、職場内での工夫による業務の効率化等により、時間外勤務の縮減に努めます。

### 3 県職員としての自覚を高め、質の高い行政サービスを提供します。

- ・ 専門的な能力・知識と、幅広いものの見方・考え方の修得に努めます。
- ・ 法的根拠や仕組みを理解し、迅速・丁寧な業務を進めます。

#### 【取組事項】

- 産業経済・雇用の動向や課題、国や他県の動きについて、新聞や専門紙、インターネット等から情報収集を積極的に行います。
- 全ての職員が、業務に関連した研修会等に一回以上参加して専門的な能力・知識を習得するなど、常に自己研鑽に努めます。

○職員が自分の担当する業務以外についても積極的に関わることにより、職員一人ひとりのレベルアップを図ります。

#### 4 常に危機に備える意識を持ち、事故や不祥事を防止します。

- ・ マニュアルを整備するなど、日頃からのチェック体制を確立します。
- ・ どのような情報にも細心の注意を払い、組織としていち早く対応します。

##### 【取組事項】

- 危機管理事案発生時には迅速な情報伝達が図れるよう、所属内の緊急連絡網を整備し、不測の事態に備えます。
- 岐阜圏域危機管理対応マニュアル、県職員防災ハンドブックや岐阜支部災害対応マニュアルを常に認識し、危機管理発生時には迅速かつ確な対応と行動がとれるよう努めます。
- あらゆる情報に常に細心の注意を払い、いち早く不祥事等の危機を察知し、所属長への迅速な状況報告と適切な対応により問題発生を未然に防止します。

#### 5 問題発生時には、事実をありのままに公表し、迅速かつ誠実に対応します。

- ・ 正確な情報の把握・公表に努め、責任の所在を明確にした上で問題の拡大を防ぎます。
- ・ 徹底した原因究明を行い、適切な再発防止策を講じます。

##### 【取組事項】

- 問題発生時には、速やかに所属長への状況報告と関係所属への情報共有を行い、所属長の指揮の下で迅速かつ正確な情報収集、対応と原因究明を行い、関係所属との連携を図りつつ、問題の拡大を防止するとともに、適切な再発防止策を講じます。
- 事案の公表にあたっては「岐阜県危機管理広報マニュアル」に基づき、関係所属と連携し、正確な情報発信に努めます。

#### 6 職員が一丸となって、風通しのよい組織風土をつくります。

- ・ 自分の職責にとらわれず、知恵を出し合い、自由な議論ができる職場をつくります。
- ・ 不都合な情報こそ速やかに包み隠さず明らかにできる組織をつくります。

##### 【取組事項】

- 室内の業務の進捗状況等について職員間の情報共有を図るとともに、課題やその解決方法等について自由闊達な議論を行います。
- 良い情報はもとより、不都合な情報こそ上司への報告を速やかに行います。

#### 7 県民のひとりとして、積極的に地域や社会に貢献します。

- ・ 地域での活動に積極的に参加します。
- ・ 環境問題などの社会を取り巻く身近な課題に率先して取り組みます。

##### 【取組事項】

- 全ての職員が一つ以上の地域活動等（地元の消防団や自治会等の地域活動、ボランティア活動等）に参加するよう努め、その活動を通して得た「ひとりの県民としての目線」を日々の業務に活かします。

- 事務事業の見直しを進め、内部事務の効率化や削減等により時間外勤務の縮減に努め、職員が年次休暇等を取得しやすく、地域活動に参加しやすい職場づくりを推進していきます。
- 早く家庭に帰る日やノー残業デーの取組みを積極的に進め、室員が家族との団欒、地域活動への参加など、身近な情報・課題を得やすい環境づくりを行います。

## 8 県民との対話を大切に、県民とともに「確かな明日の見えるふるさと岐阜県づくり」に取り組みます。

- ・ 県政全般にわたる情報を分かりやすく、積極的に公開します。
- ・ 積極的に現場に出かけ、県民の意見や考えをお聴きし、政策・施策に活かします。

### 【取組事項】

- ホームページや各種広報誌、マスコミなどあらゆる広報媒体を活用し、岐阜地域産業労働室が実施する事業に関する情報を適時・的確に提供します。
- 管内の企業ヒアリング等を通して、管内の産業経済・雇用状況を把握し、その結果をヒアリング企業はもとより県民の皆様に広く提供していきます。県の商工労働施策や県政に関する情報を県民の皆様に分かりやすく提供するとともに、産業経済の現場のご意見をよくお聴きし政策・施策に活かしていきます。